

- 問1 青森県の「津軽塗」に使われるヒバや、秋田県の「大館曲げわっぱ」に使われるスギのように、東北地方の伝統的工芸品で広く利用されてきた原材料の調達方法として、最も適切な記述を選びなさい。（2025年 宮崎県公立入試 類似）
1. 周辺の森林などで豊富に産出される地域資源を利用している
 2. 温暖な気候を利用して南日本で栽培された特殊な植物を利用している
 3. 近隣の鉱山から大量に産出される金属資源を混ぜ合わせて利用している
 4. 海外から船便で輸入された安価な外国産木材を利用している
-
- 問2 東北地方の産業について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「東北地方の山間部や積雪の多い地域では、冬の（X）を利用した（Y）として、漆器や鉄器などの製作が古くから行われてきた。これらは現在、伝統的工芸品として指定されているものも多い。」（2017年 岡山県公立入試 類似）
1. X：農閑期 Y：副業
 2. X：農繁期 Y：工業
 3. X：農閑期 Y：商業
 4. X：農繁期 Y：副業
-
- 問3 日本の地方区分に関する位置関係の記述として、東北地方の福島県が隣接する他の県や地方の様子を正しく説明しているものはどれですか。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. 関東地方の2県と近畿地方の2県に陸地で隣接している。
 2. 近畿地方の1県と関東地方の3県に陸地で隣接している。
 3. 関東地方の3県と中部地方の1県に陸地で隣接している。
 4. 中部地方の3県と北海道地方の1県に陸地で隣接している。
-
- 問4 東北地方の交通網について述べた文として、福島県の地理的特徴をふまえて正しい説明となっているものを選びなさい。（2022年 京都府公立入試 類似）
1. 日本で最も長い国道4号が県内を南北に貫いており、関東地方と東北地方を結ぶ物流の大動脈となっている。
 2. 県内を国道4号が通過しているが、この国道は日本海沿いに整備されているため秋田県や山形県へのアクセスに優れている。
 3. 東北地方の北端に位置するため、国道4号の終点として北海道へのフェリー航路と直結している。
 4. 国道4号は栃木県と新潟県の間を通過するルートとなっており、福島県内を通ることはない。
-
- 問5 山形県の酒田市には、明治時代に建設された「山居倉庫」などの米の貯蔵庫が今も保存されています。このような施設が最上川の河口付近に作られ、現在まで景観として残されている理由や背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 東京都公立入試 類似）
1. 最上川の水源である西吾妻山からの豊富な雪解け水を利用し、米の代わりに酒造りを行うための醸造施設として活用するため。
 2. 最上川の急流を利用した水力発電によって得られた電力を使い、米を精米してすぐに輸出するための臨海工業地帯を形成するため。
 3. 庄内平野で収穫された銘柄米を、北前船などの海運を利用して運ぶまでの間、品質を維持しながら大量に保管する必要があったため。
 4. 庄内平野が海に面しており、冬の季節風による塩害から収穫したばかりの米を一時的に避難させるための防風施設が必要だったため。
-
- 問6 北海道、青森県、長野県、静岡県 の4道県の諸指標を比較した際、人口が約132万人で、就業者数における第1次産業の割合が13.2%と高く、漁業生産量が17万トンを超える実績を持つ県はどこですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）
1. 青森県
 2. 北海道
 3. 長野県
 4. 静岡県
-
- 問7 経済産業大臣によって指定され、100年以上の歴史がある技術や技法を用いて、主に日常生活で使用される品物を製造する工芸品を何と呼びますか。東北地方では青森県の津軽塗や岩手県の南部鉄器などがこれに含まれます。（2022年 京都府公立入試 類似）
1. 特別天然記念物
 2. 重要無形文化財
 3. 伝統的工芸品
 4. 地場産業製品
-
- 問8 日本の東北地方において、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から太平洋側に吹き込む、冷たく湿った北東の風を何と呼びますか。（2026年 富山県公立入試 類似）
1. やませ
 2. からっ風
 3. フェーン
 4. 季節風
-
- 問9 奥羽山脈が東北地方の気候や生活に与える影響について、地形的特徴を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 長野県公立入試 類似）
1. 山脈が太平洋からの冷たく湿った風である「やませ」を遮るため、山脈の東側は常に高温多湿になる。
 2. 冬に日本海から吹きつける湿った季節風が山脈に突き当たることで、山脈の西側に多くの雪をもたらす。
 3. 山脈の標高が極めて低いため、季節風の影響をほとんど受けず、日本海側と太平洋側の気候差は小さい。
 4. 山脈の至る所になだらかな高原が広がっているため、大規模な牧場経営が山脈の全域で行われている。
-
- 問10 東北地方の太平洋側に位置する都市の気候において、夏（7月頃）の平均気温が23℃から25℃程度にとどまり、極端な高温になりにくい理由として、地形的条件から説明したものを選びなさい。（2022年 熊本県公立入試 類似）
1. オホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風（やませ）の影響を受けることがあるため。
 2. 北極海からの寒冷な季節風が、日本海を越えて直接太平洋側に吹き込んでくるため。
 3. 暖流である対馬海流が三陸沖を流れており、その冷気によって夏でも気温が上がりにくいため。
 4. 内陸盆地に位置しているため、放射冷却現象が夏の間も継続的に発生し、気温の上昇を抑えるため。
-
- 問11 ある農産物の都道府県別収穫量を示した統計において、第1位の県の収穫量が46万トン以上あり、第2位の県の約16万トンと比べて突出して多いという特徴が見られました。この農産物と第1位の県の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 北海道公立入試 類似）
1. りんご - 青森県
 2. ぶどう - 山梨県
 3. みかん - 和歌山県
 4. おとうも - 山形県
-
- 問12 東北地方の地形について、中央部の南北に走る奥羽山脈と、その東側に位置する北上山地の特徴を比較した記述として正しいものはどれか。（2023年 愛媛県公立入試 類似）
1. 奥羽山脈は標高が低くならかな高原であり、北上山地は火山活動が盛んな険しい山脈である。
 2. 奥羽山脈はリアス海岸を形成する原因となっており、北上山地は日本最長の山脈として中央部を貫いている。
 3. 奥羽山脈は火山が多く含まれる険しい山脈であり、北上山地は比較的古くならかな高原状の地形である。
 4. 奥羽山脈は東北地方の西側に位置して日本海に面しており、北上山地は中央部を南北に走っている。
-
- 問13 夏の東北地方において、オホーツク海高気圧が発達した際に、冷たい親潮（千島海流）が流れる海域から太平洋沿岸部に向かって吹き込む、冷たく湿った北東の風を何と呼びますか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）
1. やませ
 2. フェーン
 3. 季節風
 4. からっ風